



## 2023年7月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年9月14日

上場会社名 グローバルスタイル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7126 URL <https://www.global-style.jp/corporate/company/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田城 弘志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 名本 育広 TEL 06-6206-2711  
 定時株主総会開催予定日 2023年10月25日 配当支払開始予定日 2023年10月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年10月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年7月期の業績（2022年8月1日～2023年7月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期	10,407	14.4	659	20.2	689	23.1	473	37.9
2022年7月期	9,093	9.2	548	77.7	559	75.0	343	40.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年7月期	150.16	142.66	25.8	9.8	6.3
2022年7月期	115.83	105.86	25.9	9.0	6.0

(参考) 持分法投資損益 2023年7月期 ー百万円 2022年7月期 ー百万円

(注) 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年7月期	7,323	2,064	28.2	643.56
2022年7月期	6,681	1,605	24.0	523.24

(参考) 自己資本 2023年7月期 2,064百万円 2022年7月期 1,605百万円

(注) 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年7月期	267	△550	52	1,107
2022年7月期	550	△950	401	1,336

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年7月期	ー	0.00	ー	42.00	42.00	64	18.1	4.6
2023年7月期	ー	0.00	ー	30.00	30.00	96	20.0	5.1
2024年7月期(予想)	ー	0.00	ー	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 1. 2022年7月期 期末配当の内訳 普通配当 22円00銭、記念配当 20円00銭

2. 当社は、定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

3. 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年7月期の1株当たりの期末配当金については、当該株式分割前の実際の配当金を記載しております。

3. 2024年7月期の業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,183	17.1	744	12.8	776	12.6	530	12.0	165.18

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期	3,502,744株	2022年7月期	3,502,744株
② 期末自己株式数	2023年7月期	294,169株	2022年7月期	434,008株
③ 期中平均株式数	2023年7月期	3,151,634株	2022年7月期	2,961,751株

（注）当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会に関する説明）

当期の決算説明会は、2023年9月26日（火）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料等は、当社のウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染法上の5類に移行されるなど、収束に向かって社会・経済活動の正常化が一段と進み、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、資源価格の高騰や円安による物価上昇が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が属するオーダースーツ業界におきましても、原材料価格の高騰や円安の影響による仕入原価の上昇など、厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社におきましては、「Enjoy Order すべてのお客様にオーダーメイドを楽しんでいただく」のコンセプトのもと、アフターコロナに向けた積極的な新規出店や新たな顧客サービスの開発、既存ストアブランドのリブランディング等に取り組んでまいりました。

まず、当事業年度の新規出店といたしましては、「GINZA Global Style COMFORT 大宮門街店」、「GINZA Global Style COMFORT 静岡呉服町店」、「GINZA Global Style COMFORT セントシティ北九州店」、「GINZA Global Style COMFORT ビックカメラ千葉駅前店」、「GINZA Global Style COMFORT 東京ミッドタウン八重洲店」、「MARUNOUCHI Global Style 横浜スカイビル店」の6店舗を出店いたしました。当該店舗の出店は、これまで未出店であった地域の新規顧客の獲得を加速させると同時に、顧客利便性の向上にも大きく寄与しております。

上記新規出店を含め、当事業年度末の店舗数は36店舗となりました。

また、新たな顧客サービスといたしましては、当社アプリ会員様を対象とした「GSクローゼット」をサービス開始いたしました。当サービスは、当社店舗でご購入いただいたスーツ・コート等のクリーニング、保管、お修理やサイズ調整などができるサービスとなっております。当サービスをご利用いただくことで、お客様との接点を増やすことができ、中長期的なお客様との関係性づくりや、顧客エンゲージメントの向上にも繋がっていくものと見込んでおります。

最後に、既存ストアブランドのリブランディングといたしましては、当社ストアブランドである「MARUNOUCHI Global Style」業態のリブランディングを実施いたしました。当業態最大の特徴は、ヴィンテージ生地や1点物の生地など、他店には無い品ぞろえを実現している点であり、今後は、他のストアブランドと併せて、当業態でも積極的な出店を行ってまいります。

以上のような取り組みの結果、売上高につきましては、104億7百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、新規出店に伴う人件費や地代家賃の増加、また、積極的なWEB広告施策実施による広告宣伝費等が増加したことから49億5百万円（同14.0%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益6億59百万円（同20.2%増）、経常利益6億89百万円（同23.1%増）、当期純利益4億73百万円（同37.9%増）となりました。

なお、当社はオーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産）

当事業年度末の資産は、前事業年度末に比べ6億41百万円増加し、73億23百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ2億60百万円増加し、39億48百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億29百万円減少したものの、原材料及び貯蔵品が3億49百万円増加し、前渡金が1億59百万円増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、新規出店等により前事業年度末に比べ3億81百万円増加し、33億74百万円となりました。

#### （負債）

負債につきましては、前事業年度末に比べ1億82百万円増加し、52億58百万円となりました。

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ3億49百万円増加し、36億71百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金が4億円増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前事業年度末に比べ1億67百万円減少し、15億86百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が55百万円減少し、リース債務が91百万円減少したことによるものであります。

#### （純資産）

純資産につきましては、前事業年度末に比べ4億59百万円増加し、20億64百万円となりました。主な変動要因は、前期の期末配当64百万円を実施した一方で、新株予約権の行使に伴う自己株式の処分等により自己株式が69百万円減少し、資本剰余金が18百万円減少したことに加えて、当期純利益4億73百万円を計上したことによるものであります。

### （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により2億67百万円増加、投資活動で5億50百万円減少し、財務活動により52百万円増加いたしました。その結果、前事業年度末に比べ2億29百万

円減少し、当事業年度末の資金残高は11億7百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2億67百万円（前事業年度は5億50百万円の収入）となりました。これは、主に棚卸資産の増加額3億37百万円、法人税等の支払額2億32百万円があったものの、税引前当期純利益6億1百万円、減価償却費2億36百万円等の要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5億50百万円（前事業年度は9億50百万円の支出）となりました。これは、主に投資不動産の賃貸による収入79百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出4億74百万円、敷金の差入による支出1億16百万円等の要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は52百万円（前事業年度は4億1百万円の収入）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出2億2百万円、リース債務の返済による支出1億37百万円があったものの、短期借入金の純増額4億円等の要因によるものであります。

#### （4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、原材料価格の高騰や円安による仕入価格への影響等により、当社が属するオーダーシューズ業界を取り巻く経営環境は依然厳しい状況が続くことを想定しております。

このような状況の下、当社におきましては、新規出店や新たな店舗業態の開発、新商品の開発等を推進し、積極的な事業展開を行ってまいります。

これらの施策を推進することにより、当社の次期の業績予想につきましては、売上高121億83百万円、営業利益7億44百万円、経常利益7億76百万円、当期純利益5億30百万円を見込んでおります。

なお、上記売上高予想の前提条件といたしましては、既存店売上高が2023年7月期比で6%程度成長することに加え、年間5店舗程度の新規出店による売上高増加分を加味しております。

（注）当社における既存店の定義は、前期末時点で出店済みであることを条件としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当事業年度 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,336,983	1,107,230
受取手形	1,048	571
売掛金	321,891	304,742
商品及び製品	164,814	151,557
仕掛品	61,085	62,652
原材料及び貯蔵品	1,732,262	2,081,599
前渡金	344	160,015
前払費用	66,429	79,507
その他	14,237	11,355
貸倒引当金	△10,496	△10,384
流動資産合計	3,688,599	3,948,848
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,382,431	1,502,483
車両運搬具（純額）	772	10,168
工具、器具及び備品（純額）	379,802	501,269
土地	410,416	412,264
リース資産（純額）	465	2,489
建設仮勘定	19,741	781
有形固定資産合計	2,193,629	2,429,457
無形固定資産		
のれん	16,952	-
ソフトウェア	27,725	19,728
その他	80,168	88,665
無形固定資産合計	124,846	108,393
投資その他の資産		
投資有価証券	380	8,430
出資金	3,830	3,830
従業員に対する長期貸付金	153	-
破産更生債権等	1,816	-
長期前払費用	21,655	19,420
繰延税金資産	-	56,487
敷金	648,267	748,238
貸倒引当金	△1,816	-
投資その他の資産合計	674,286	836,407
固定資産合計	2,992,762	3,374,257
資産合計	6,681,362	7,323,106

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年7月31日)	当事業年度 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	369,906	425,511
短期借入金	1,500,000	1,900,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	195,974	133,725
リース債務	137,336	94,482
未払金	151,112	163,287
未払費用	82,347	69,719
未払法人税等	138,557	107,723
契約負債	179,812	180,099
前受金	444,391	483,242
預り金	12,294	19,970
前受収益	5,684	5,705
役員賞与引当金	15,000	25,000
資産除去債務	5,572	-
その他	24,226	3,397
流動負債合計	3,322,216	3,671,865
固定負債		
社債	170,000	110,000
長期借入金	1,017,232	962,006
リース債務	188,377	96,558
繰延税金負債	16,659	-
退職給付引当金	53,671	59,324
資産除去債務	159,953	210,951
その他	147,574	147,474
固定負債合計	1,753,468	1,586,315
負債合計	5,075,685	5,258,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金		
資本準備金	26,634	26,634
その他資本剰余金	116,747	97,786
資本剰余金合計	143,381	124,420
利益剰余金		
利益準備金	112,500	112,500
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	213,130	210,981
繰越利益剰余金	1,273,307	1,684,252
利益剰余金合計	1,598,938	2,007,734
自己株式	△217,033	△147,229
株主資本合計	1,605,285	2,064,925
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	391	-
評価・換算差額等合計	391	-
純資産合計	1,605,677	2,064,925
負債純資産合計	6,681,362	7,323,106

## （2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）	当事業年度 （自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）
売上高	9,093,584	10,407,282
売上原価	4,241,139	4,842,255
売上総利益	4,852,444	5,565,026
販売費及び一般管理費	4,303,477	4,905,217
営業利益	548,967	659,809
営業外収益		
受取利息	18	16
受取配当金	114	76
為替差益	975	2,045
賃貸料収入	53,896	78,987
物品売却収入	10,972	13,081
その他	5,596	4,798
営業外収益合計	71,572	99,003
営業外費用		
支払利息	28,831	26,639
賃貸収入原価	13,632	32,693
物品購入費用	5,439	7,413
支払手数料	2,734	911
長期前払費用償却	7,421	755
その他	2,931	1,389
営業外費用合計	60,990	69,803
経常利益	559,549	689,010
特別利益		
協力金収入	1,723	-
資産除去債務戻入益	1,381	-
特別利益合計	3,104	-
特別損失		
固定資産除却損	709	25,663
減損損失	9,149	54,707
事務所移転費用	-	3,863
その他	-	2,907
特別損失合計	9,859	87,142
税引前当期純利益	552,795	601,867
法人税、住民税及び事業税	194,979	201,568
法人税等調整額	14,761	△72,940
法人税等合計	209,741	128,627
当期純利益	343,054	473,239

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自2021年8月1日 至2022年7月31日)		当事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 期首商品及び製品棚卸高			192,265		164,814
II 当期商品仕入高			26,619		43,864
III 製造原価					
1 材料費		1,434,681	34.0	1,594,257	33.0
2 外注費		2,784,075	66.0	3,232,233	67.0
当期製造費用		4,218,757	100.0	4,826,490	100.0
期首仕掛品棚卸高		56,309		61,085	
計		4,275,067		4,887,575	
期末仕掛品棚卸高		61,085	4,213,982	62,652	4,824,923
合計			4,432,866		5,033,602
IV 期末商品及び製品棚卸高			169,210		151,557
棚卸資産評価損			4,396		-
他勘定振替高	※		26,912		39,788
売上原価			4,241,139		4,842,255

※ 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2021年8月1日 至2022年7月31日)	当事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)
工具、器具及び備品 (千円)	25,861	39,788
販売促進費 (千円)	1,050	-
合計 (千円)	26,912	39,788

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	80,000	26,634	87,608	114,242	112,500	213,309	955,102	1,280,912
当期変動額								
剰余金の配当							△25,028	△25,028
当期純利益							343,054	343,054
固定資産圧縮積立金の取崩						△179	179	-
自己株式の取得								
自己株式の処分			29,139	29,139				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	29,139	29,139	-	△179	318,204	318,025
当期末残高	80,000	26,634	116,747	143,381	112,500	213,130	1,273,307	1,598,938

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△434,061	1,041,093	-	-	1,041,093
当期変動額					
剰余金の配当		△25,028			△25,028
当期純利益		343,054			343,054
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
自己株式の取得	△82	△82			△82
自己株式の処分	217,109	246,249			246,249
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			391	391	391
当期変動額合計	217,027	564,192	391	391	564,583
当期末残高	△217,033	1,605,285	391	391	1,605,677

当事業年度（自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	80,000	26,634	116,747	143,381	112,500	213,130	1,273,307	1,598,938
当期変動額								
剰余金の配当							△64,443	△64,443
当期純利益							473,239	473,239
固定資産圧縮積立金の取崩						△2,148	2,148	-
自己株式の取得								
自己株式の処分			△29,256	△29,256				
譲渡制限付株式報酬			10,296	10,296				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	△18,960	△18,960	-	△2,148	410,945	408,796
当期末残高	80,000	26,634	97,786	124,420	112,500	210,981	1,684,252	2,007,734

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△217,033	1,605,285	391	391	1,605,677
当期変動額					
剰余金の配当		△64,443			△64,443
当期純利益		473,239			473,239
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
自己株式の取得	△215	△215			△215
自己株式の処分	61,118	31,861			31,861
譲渡制限付株式報酬	8,901	19,197			19,197
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△391	△391	△391
当期変動額合計	69,804	459,640	△391	△391	459,248
当期末残高	△147,229	2,064,925	-	-	2,064,925

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）	当事業年度 （自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	552,795	601,867
減価償却費	211,624	236,274
減損損失	9,149	54,707
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	15,000	10,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,320	5,653
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,284	△1,928
受取利息及び受取配当金	△132	△92
支払利息	28,831	26,639
賃貸料収入	△53,896	△78,987
賃貸収入原価	13,632	32,693
協力金収入	△1,723	-
有形固定資産除却損	709	25,663
売上債権の増減額（△は増加）	△49,830	19,441
棚卸資産の増減額（△は増加）	△20,464	△337,647
前渡金の増減額（△は増加）	△67	△159,632
仕入債務の増減額（△は減少）	31,894	55,977
未払金の増減額（△は減少）	20,739	12,782
未払費用の増減額（△は減少）	24,958	△12,615
未払消費税等の増減額（△は減少）	△80,138	△20,829
前受金の増減額（△は減少）	22,494	37,872
その他	△6,357	25,829
小計	720,182	533,671
利息及び配当金の受取額	133	92
利息の支払額	△29,731	△27,129
協力金の受取額	2,463	-
移転費用の支払額	-	△6,770
法人税等の支払額	△142,898	△232,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	550,148	267,460
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付けによる支出	△300	-
貸付金の回収による収入	592	324
有形固定資産の取得による支出	△858,097	△474,358
無形固定資産の取得による支出	△2,230	△19,249
敷金の差入による支出	△148,160	△116,327
敷金の回収による収入	9,508	15,882
資産除去債務の履行による支出	△1,788	-
投資不動産の賃貸による支出	△6,260	△18,395
投資不動産の賃貸による収入	55,509	79,250
その他	660	△18,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△950,568	△550,952

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年8月1日 至 2022年7月31日）	当事業年度 （自 2022年8月1日 至 2023年7月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	250,000	400,000
長期借入れによる収入	600,000	85,000
長期借入金の返済による支出	△491,898	△202,475
社債の発行による収入	100,000	-
社債の償還による支出	△111,400	△60,000
リース債務の返済による支出	△166,161	△137,688
自己株式の処分による収入	246,249	31,861
自己株式の取得による支出	△82	△215
配当金の支払額	△25,028	△64,024
財務活動によるキャッシュ・フロー	401,678	52,459
現金及び現金同等物に係る換算差額	917	1,280
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,175	△229,752
現金及び現金同等物の期首残高	1,334,807	1,336,983
現金及び現金同等物の期末残高	1,336,983	1,107,230

（5）財務諸表に関する注記事項  
 （継続企業の前提に関する注記）  
 該当事項はありません。

（持分法損益等）  
 該当事項はありません。

（セグメント情報）

【セグメント情報】

当社は、オーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自2021年8月1日 至2022年7月31日)	当事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)
1株当たり純資産額	523.24円	643.56円
1株当たり当期純利益	115.83円	150.16円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	105.86円	142.66円

（注）1. 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2021年8月1日 至2022年7月31日)	当事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益（千円）	343,054	473,239
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	343,054	473,239
普通株式の期中平均株式数（株）	2,961,751	3,151,634
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	278,811	165,663
（うち新株予約権（株））	(278,811)	(165,663)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。